

特別企画

講座コード

15260011

明治大学・福井県連携講座

福井の偉人群像～明治維新から150年を前に～

講座趣旨

3年後の平成30年には明治維新から150年を迎えます。

幕末の福井藩には、当時の日本を動かした偉人が数多く存在しました。幕末四賢侯の一人と謳われた松平春嶽をはじめ、「五箇条の御誓文」の草案を起草した由利公正や、春嶽の政治顧問をつとめた横井小楠など、魅力的な人物が幕末の日本で活躍しました。また、小浜藩出身の儒学者、梅田雲浜は尊王を訴えて明治の近代国家誕生の先駆けとなりました。

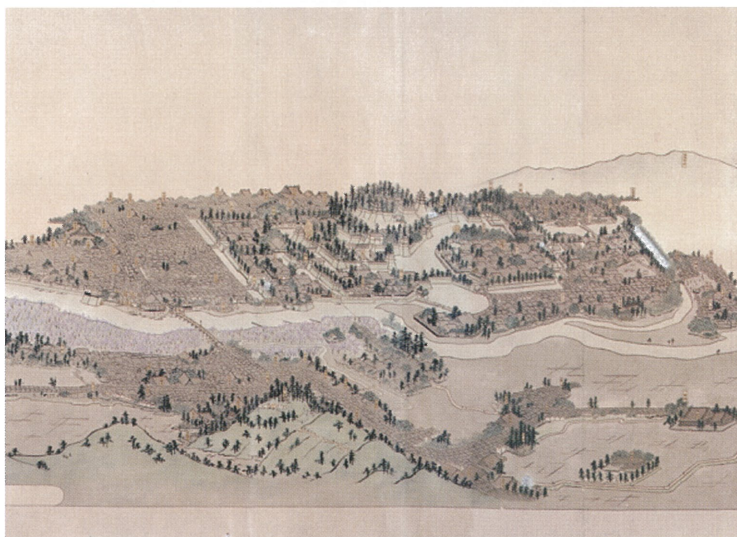
今回の講座ではその人物達一人ひとりの功績や生き様にスポットをあてて、明治維新から150年を前に、福井県ゆかりの当時の偉人達が日本全体に与えた影響力を探っていきます。

	日程	内容	講師
1	11/28(土)	福井藩における由利公正	角鹿
2	12/5(土)	勤王の志士 梅田雲浜～生誕200年～	梅田
3	12/12(土)	政事総裁職としての松平春嶽	落合
4	12/19(土)	幕末福井藩と坂本龍馬	落合

講座概要	
曜日	土曜日
時間	13:00～14:30
定員	50名
回数	4回
受講料	5,000円
教材	レジュメ資料
ポイント	対象外



梅田雲浜
(国立国会図書館蔵)



福井城下眺望図
(福井市立郷土歴史博物館蔵)

講師紹介



つのが なおかつ
角鹿 尚計

福井市立郷土歴史博物館館長・学芸員
昭和35年生まれ。福井市立郷土歴史博物館館長・学芸員。歌誌『短歌人』同人。月光の会会員。日本文芸家協会・日本ペンクラブ会員。神職。著書：『知られざる福井の先人たち』(フェニックス出版)『ふくい女性風土記』(中日新聞本社)『ことばの動物史－歴史と文学からみる－』(明治書院)他共著：『福井市史』通史編古代・中世。『ふくい女性の歴史』『福井県神社誌』『瑞源寺と松平吉品』他、論文・随想・史料紹介多数。



うめだ まさひこ
梅田 昌彦

梅田雲浜子孫・元大阪芸術大学教授
大阪府科学教育センター研究員、大阪芸術大学教授等を歴任。文学修士(大阪市立大学)。梅田雲浜の玄孫として、「小浜に生まれた梅田雲浜」、「梅田雲浜と大和高田」など講演多数。著書に「梅田雲浜入門－幕末の儒者・勤王の志士」(ウイング出版部)など。



おちあい ひろき
落合 弘樹

明治大学文学部教授
専門は幕末・維新史。武家の解体という側面を中心に明治維新を再検討している。著書に『秩禄処分－明治維新と武士のリストラ－』(中公新書1999年)、『明治国家と士族』(吉川弘文館2001年)、『西郷隆盛と士族』(吉川弘文館2005年)、『西南戦争と西郷隆盛』(吉川弘文館2013年)など。